

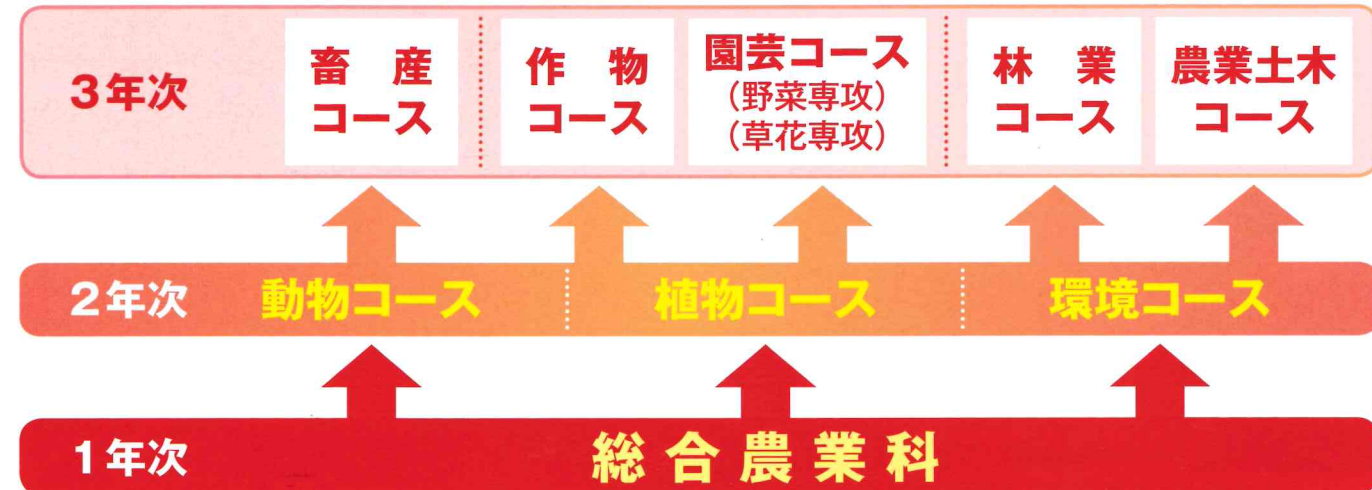
生命と関わり、豊かな未来を創造する

総合農業科

Agriculture

総合農業科では、畜産実習や園芸実習、演習林実習などを通して、命を育て活かしていくための知識や技術と、自然と調和した暮らしについて学びます。2年次には「動物」「植物」「環境」の3コースから選択。3年次には更に学びを深めたい「畜産」「作物」「園芸」「林業」「農業土木」の5コースから選択し、興味関心の高い主体性のある教育活動を実践します。専門性を活かした校外活動にも積極的に取り組み、社会のあらゆる場面で活躍できるスペシャリストの育成を目指します。

〔コース選択制のシステム〕



動物コース

畜産コース

畜産コースでは、家畜の飼養管理技術や畜産が社会に果たす役割などを学びます。また、耕作放棄地への牛の放牧研究など地域課題の解決を図る学習にも取り組みます。



植物コース

作物コース

作物コースでは、食料生産や農業経営についての基本的な知識と技術を学びます。また、無農薬・無化学肥料で栽培する南稜米や近年球磨地域で普及しているミシマサイコなど付加価値の高い生産技術についても学びます。



園芸コース(草花専攻)

草花専攻では、シクラメンを中心に、鉢物、苗物、切り花の栽培について学んでいます。また、生産した草花は、近隣の小・中学校でも活用していただいているほか、交流活動や地域の美化活動にも取り組んでいます。



園芸コース(野菜専攻)

野菜専攻では、メロン、トマトなど人吉球磨の主要品目を中心に栽培を行っています。特にトマトにおいては、くまもと県版GAP(農業生産行程管理)を取得した農場で生産から流通までの流れを学び、リスク管理、社会に通用する力を身につけています。

